

ピクサー映画の世界観を満喫！  
カリフォルニア ディズニーランド・リゾートに  
新パレード「マジック・ハプンズ」が登場！

～ディズニーのキャラクターたちの美しいフロート、シンガーソングライターのトドリック・ホールが共同作曲者として  
手掛けた新曲、きらびやかな衣装と現代的な振付で構成されるパレードです～



イメージ ©Disney/Pixar

ディズニーランド・リゾート（カリフォルニア州アナハイム）内のディズニーランド・パークに、2020年2月28日、まったく新しいパレード「マジック・ハプンズ」がお目見えます。「マジック・ハプンズ」は、ディズニーが生み出した数多くの作品の肝というべき魔法がかかる荘厳な瞬間を称える驚きと魅力に満ちたデイトタイム・スペクタキュラーです。ミッキー・マウスとその仲間たちが先導する今回新たに登場するパレードは、ウォルト・ディズニー・アニメーション・スタジオとピクサー・アニメーション・スタジオが制作した映画に登場する魔法の瞬間を美しいフロート、きらびやかな衣装、長年愛されてきたディズニーの名曲と融合した力強さと情熱を感じさせる音楽を駆使した壮大なスケールで再現するものです。

「カリフォルニア ディズニーランド・リゾートを訪れたゲストはいつも様々な形でディズニーの世界に浸ることができますが、一つの場所にいながら眼前で展開される様々な物語やキャラクター、魔法の瞬間を楽しむことができるパレードは他にはないユニークな体験といえます」とディズニー・ライブ・エンターテインメント／クリエイティブディレクターのデビッド・ダフィは語っています。「この“マジック・ハプンズ”のパレードフロートは、様々なキャラクターやシーン、サプライズを一度に堪能しながら新たな発見を楽しめるようデザインされています」。

「マジック・ハプンズ」は、子供から大人まであらゆるゲストに何かを感じ、楽しんでいただけるパレードです。新しいパレードには、ウォルト・ディズニー・アニメーション・スタジオが生み出した『王様の剣』、『シンデレラ』、『眠れる森の美女』などの不朽の名作から『アナと雪の女王 2』、『モアナと伝説の海』、『プリンセスと魔法のキス』など近年の作品、そしてディズニー／ピクサー映画『リメンバー・ミー』をモチーフとして新たにデザインされた9つのフロートが登場します。物語を伝える美しいラインとデザインから成るこれらの新たなフロートは動く芸術というべきもので、ゲストは間近で展開される魔法の瞬間を存分に味わうことができます。

「このパレードは、物語中のキャラクターとそれを観るゲスト両方にとっての魔法の瞬間を称えるものです」とディズニー・ライブ・エンターテインメント／ショーディレクターのジョーダン・ピーターソンは語っています。「“マジック・ハプンズ”は、様々な変化を呼び起こすそれらの特別な瞬間に対するラブレターのようなものです」。

美しいフロートに加え、ダイナミックな動きを見せるパフォーマーや20以上のディズニー／ピクサーのキャラクターが華を添えます。それらのパレード参加者が身に付ける衣装のデザインは最近のファッションショーでみられるトレンドを大いに意識したもので、最先端の流行とディズニーらしさが融合したものとなっています。「マジック・ハプンズ」に登場する多くのパフォーマーやキャラクターが身に付けている衣装は、このパレードのために新たに制作されたものとなっています。

「マジック・ハプンズ」がモチーフとしている曲や物語はディズニーを象徴する物語をルーツとしながら、ポップカルチャーデザイナーに多大な影響を受けている楽曲や振付によって現代的な解釈を加えたものとなっています。「マジック・ハプンズ」の力強い楽曲や新たな歌は、シンガーソングライターのトドリック・ホールが共同作曲者として手掛けています。

ウォルト・ディズニー・ワールド・リゾート（フロリダ）の美女と野獣：ライブ・オンステージへのパフォーマーとしての参加がキャリアの原点というトドリック・ホールは、「この“マジック・ハプンズ”は、私にとって原点回帰といえるものです」と語っています。「私はディズニーのパレードを観てダンスの技術を学びました。ディズニーを象徴するキャラクターたちがそれに乗って踊り歩く楽曲の制作に参加できることは、私にとっては人生最高の出来事と言っても過言ではありません！」。

「マジック・ハプンズ」は、ディズニーの魔法の世界を存分に表現した楽しさと奇抜さを兼ね備えたパレードです。このパレードは多くのキャラクターが登場する様々なストーリーで構成され、現代風と懐かしさ、楽しさと荘厳さ、驚きと親しみを一度に味わえるものとなっています。以下にまったく新しい「マジック・ハプンズ」パレードの様子をハイライトで紹介します：

- パレードを先導するのはミッキー・マウスで、虹色に輝く巨大な魔法の帽子からキラキラと輝く様々な魔法をかけながらメインストリート USA を練り歩きます。ミッキーに続いて登場するのがミニーマウスやドナルドダック、グーフィー、プルート、チップ&デールで、魔法の様々な側面を芸術的に様式化した多彩なパフォーマーたちと一緒にダンスを披露します。



- 航海用のカヌーに乗ったモアナは、美しいコアの木の彫刻をモチーフとしつつ豪華かつ躍動感あふれる形で海が見せる魔法を表現した高波の頂に対峙しています。これはディズニーパーク用に制作された『モアナと伝説の海』をモチーフとした初の本格的フロートとなっています。
- モアナに続いて登場するのが、不思議な力で分離した島の一部に乗って登場するマウイとモアナが飼っている愛らしいこぶたのプアです。マウイは、この「マジック・ハプンズ」がディズニーランド・リゾートにおけるデビュー作となります。



イメージ ©Disney



イメージ ©Disney

- ライブパフォーマンス初登場となるミゲルは、ディズニー・ピクサー映画『リメンバー・ミー』に登場したエルネスト・デラクルスのギターをつま弾きながら魔法を披露してくれます。この豪華絢爛なフロートは生者の国と死者の国が色鮮やかなマリーゴールドの橋で繋がれており、橋の上には幻想的な聖獣アレブリへとミゲルの愛犬ダンテが華を添えています。これはディズニーパークのパレード用に制作された、映画『リメンバー・ミー』をモチーフとした初のフロートとなっています。
- 『アナと雪の女王 2』からは、水の精霊ノックが守る森の秘密を探るためにやって来たアナとエルサが登場します。姉妹の間であるクリストフやスヴェン、オラフも登場します。
- 「マジック・ハプンズ」の荘厳なグランドフィナーレを飾るのが、ディズニーの名作映画に登場した魔法の瞬間です。フィナーレが始まるとジーニー、アラジン、ティンカー・ベル、ピーター・パン、ブルー・フェアリー、ピノキオ、フェアリー・ゴッドマザーといったディズニーを象徴する魔法に関係する多くのキャラクター、そして各キャラクターの人生を変えた魔法の瞬間を表現したフロートが登場します：
  - 『シンデレラ』のフロートは、「ビビディ・バビディ・ブー」によってフェアリー・ゴッドマザーが魔法で巨大なカボチャをキラキラと輝く四輪馬車に変え、シンデレラを舞踏会に行かせるシーンが描かれています。
  - 『王様の剣』のフロートでは、賢者マーリンに導かれた若きアーサーが石に刺さった剣を抜き、自分が実は数奇な運命に導かれた王位継承者であることを世に示すシーンが描かれています。

- 『プリンセスと魔法のキス』のフロートでは、沢山のコーンマリーゴールド（アラゲシュンギク）に囲まれながらキスをして人間に戻るティアナとナヴィーンが描かれています。
- 『眠れる森の美女』のフロートでは、3人の優しい妖精、そしてピンクとブルーに輝くガウンに身を包んだオーロラ姫の未永い幸せを感じさせるシーンが描かれています。



イメージ ©Disney



イメージ ©Disney

※写真掲載の際は写真に記載の表記が必要です。 ©Disney または ©Disney/Pixar